

ANIMAL NEWS

発行日／平成 23 年 5 月



特定非営利活動法人 (NPO 法人) 日本動物衛生看護師協会

Japan Animal Health Technicians Association

事務局 〒 150-0046 東京都渋谷区松涛 2-7-10-901 TEL&FAX: 03-5454-2531 E-mail: info@jahta.or.jp



ごあいさつ



新緑の候 会員の皆様におかれましてはますますのご活躍のことと存じます。

さて、本協会認定校であるヤマザキ学園は、現在、専門学校、短期大学、4 年制大学と 3 つの学校で多くの学生が、動物看護について学んでおります。専門学校では初めて、平成 22 年度年制の看護学科学生が無事 AHT ライセンス試験に合格し、卒業いたしました。卒業後の活躍に期待が膨らみます。

4 年制大学の第 1 期生達も、夢に向かって教育と研究に邁進しております。平成 23 年 4 月より、2 年次生は南大沢キャンパスに学びの場を移します。南プロバンスを思わせる素晴らしい環境で、より深い知識と技術を見につけて行くことを期待しております。

また本協会参画の動物看護職統一試験協議会ではいよいよ来春の「動物看護職統一試験」に向かって準備を進行しております。動物看護師には一層高度な知識、技術及び人格が求められてくることでしょう。

協会では会員の皆様が、動物看護職としてご活躍できるよう研鑽の場を提供し、サポートしてまいりたいと存じます。

特定非営利活動法人 日本動物衛生看護師協会
会長 山崎 薫

お見舞い

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災地震により、被災された方々とそのご家族を始めとする関係者のみなさま、そして動物に、心からお見舞いとお悔やみを申し上げます。

みなさまが、災害からすみやかに復旧、復興され、被害を受けられた方々が一日も早く元の生活に戻れますことをお祈り致しますとともに特定非営利活動法人日本動物衛生看護師協会を代表してお見舞い申し上げます。

平成 23 年 5 月 会長 山崎 薫

平成 23 年 3 月 11 日発生いたしました東日本大震災により、被災された会員の皆様の安否確認を随時行っております。同級生や、ご友人、先輩、後輩などの情報などございましたら是非ご一報ください。なお、財団法人日本動物愛護協会を事務局とし、公益社団法人日本愛玩動物協会、社団法人日本動物福祉協会、社団法人日本獣医師会などの各団体と共に、本協会も支援活動を行っております。認定校からも物資の仕分けなどに出勤しております。今後、会員の皆様の暖かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《ご紹介》公益社団法人日本動物福祉協会様 HP: 義援金・支援物資・緊急災害動物救護本部等 <http://www.jaws.or.jp/>

被災動物救護ボランティアのお願い

現在、被災地では動物の世話やケアができるボランティアが大変不足しております。専門技術や特技を活かした支援活動へ、皆様のご協力をお願いいたします。支援活動については当協会までメール(info@jahta.or.jp)にてお問い合わせください。

(担当) 副会長 井上留美

【動物看護職統一試験協議会 発足】

平成 22 年 10 月 1 日に『動物看護職統一試験協議会』が発足致しました。この会は、動物看護職統一試験協議会と称し、動物看護職の資格認定 5 団体（農林水産省認可 全日本獣医師協同組合、**特定非営利活動法人日本動物衛生看護師協会**、一般社団法人日本小動物獣医師会、日本動物看護学会、公益社団法人日本動物病院福祉協会）の情報の共有や意見交換を図り、統一試験の段階的試行を実施することにより、動物看護職の公的資格化に資することを目的として平成 22 年 1 月より準備を開始し、同年 10 月に発足されました。

副会長(会計担当)には当協会より井上留美先生(ヤマザキ動物専門学校副校長)が就任されました。平成 24 年 2 月には、全国で初めての動物看護師資格の統一認定試験が実施される予定です。詳しくは『動物看護職統一試験協議会ホームページ』をご覧ください。

●動物看護職統一試験協議会 : <http://www.vn-exam.com/>

平成22年度 ライセンス試験結果報告

平成 23 年 2 月 14 日～18 日ライセンス試験が行われました。認定校ヤマザキ動物専門学校、ヤマザキ動物看護短期大学を会場とし筆記試験、面接試験が実施され多くの合格者がライセンスを手し、社会へ羽ばたいて行きました。年々、既卒者の方の受験も増えて参りました。動物看護職が一般的にも認知され、重要な役割を果たしている結果ではないでしょうか。今後も皆様のご活躍に期待いたします。今年度の結果をご報告させていただきます。

ライセンス名	AHT	DGS	CDT	CGS
受験者数/合格率	278 名 / 99.6%	266 名 / 99.6%	249 名 / 96.8%	113 名 / 99.1%

第5回 ヤマザキ動物愛護シンポジウム 報告

当協会認定校の『ヤマザキ動物愛護シンポジウム』が 2010 年 7 月 19 日(日)に開催されました。

今回で 5 回目となるシンポジウムに 811 名もの方々にご来場して頂く事が出来ました。基調講演は、日本動物愛護協会理事長の中川志郎氏による「動物達が教えてくれること」と題し動物と人との関わり方の移り変わりや、動物がいてくれる事の幸せについて、お話をしてくださいました。パネルディスカッションではパネリストに引き続き中川志郎氏、林良博先生(東京農業大学授・獣医師)、ジュディ・オング氏(介助犬サポート大使)の他に特別ゲストに吉田太郎先生(立教女学院小学校教員)、山崎薫先生(学校法人ヤマザキ学園理事長)、若尾義人教授(ヤマザキ学園大学学部長)をお招きし「人と動物の絆」「動物達が教えてくれること」「動物愛護と青少年の育成を考える」この 3 題を動物愛護と教育の視点からについて行いました。人と動物の関わり方が急速に変化しつつある現代においてご来場頂きました、関係者、動物に飼主様、また将来動物に携わる仕事を目指している方々に大変興味深い内容であったと好評でした。



中川志郎氏



若尾義人教授 林良博氏 山崎薫先生 ジュディ・オング氏 中川志郎氏 吉田太郎先生



会場の様子

キャット・グルーミング・スペシャリスト(CGS)講習会 報告

2010 年 9 月 21 日～9 月 24 日に『キャット・グルーミング・スペシャリスト(CGS)』講習会が行われました。(認定校ヤマザキ動物看護短期大学にて)。講師に早田由貴子先生(ヤマザキ学園非常勤講師、獣医師、CAF 国際公認オールブリード審査委員)と高野八重子先生(ヤマザキ学園非常勤講師、CAF 全猫種公認審査委員)をお招きし、ネコのショー用のグルーミング、ペットとしてのグルーミング方法の違いや、健康管理、より深いネコの知識と技術を教えて頂く事が出来ました。



最近では現役のAHTの方からの参加希望が増えてきております動物病院やペットサロンなどもそれぞれの分野に分かれているところが多くなってきております。そのため、より深い専門的な知識が要求されているのだと思います。

参加いたしました21名の学生も普段触れることの出来ない珍しいネコ種などと接し、多くの事を学べたようでした。



渋谷区 せせらぎまつり 報告

2010 年 5 月 16 日(日)に『渋谷区 せせらぎ祭り』が開催されました。渋谷区総合ケアコミュニティーで行われたこのイベントは、地域の方がボランティア・NPO・企業・行政と直接交流し、お互いを認め合う「地域コミュニティの創造」を目的として開催されています。本協会のブースでは、国際セミナーの開催や、地域ボランティア、学会発表と言った活動内容の紹介をおこないました。また、認定校のヤマザキ動物専門学校より 6 名がサポートに来て、来場者に手作りリボンのプレゼントやクイズを行いました。沢山の方々の来ていただき、大変好評を博しました。学生にとっても多くの人達と接することで人と人とのつながりを感じることができ、またコミュニケーションの大切さを実感することが出来る良い経験となったようです。

より多くの方に認知して頂けるよう、今後もこのようなイベントには積極的に参加して参りたいと思います。

第14回 国際セミナー 報告

2010年8月19日(木)～22日(日)の4日間、東京都渋谷区ヤマザキ学園大学渋谷1号館で、JAHTA主催第14回国際セミナー『動物のリハビリテーションと理学療法』を開催いたしました。2006年からはじまりましたセミナーも第4回目を迎え、今回も大勢の皆様にご参加いただきました。当初予定をしていましたヘレン・ニコルソン先生体調を崩され来日することができませんでしたが、エマ・コーデル先生(Animal Physiotherapy Services)と二宮博義先生(ヤマザキ学園大学)本田三緒子先生(ヤマザキ学園大学)、井上留美先生(ヤマザキ動物専門学校)鈴木友子先生(ヤマザキ動物看護短期大学)が、犬のリハビリに必要な理学療法と解剖学などの講義小グループに分かれた実習を通して、きめ細やかな指導をしてくださいました。以前参加された方は復習とステップアップを、今回初めて参加された方は新しい知識と技術の習得を目指して、真剣に講習を受けていらっしゃいました。また続く23日(月)にはケーナイン・リハビリテーション・セラピストの第1回目のライセンス取得試験が行われました。43名の方が筆記試験に加え、実技試験に臨み、見事全員が合格いたしました。今後も当協会で開催を予定しておりますセミナーが参加者の皆様にとってより良いものになりましたら幸いです。



開会の挨拶 = 山崎会長 =



講義の様子 = エマ先生 =



実習風景



トレッドミルを使用する実習
= 井上留美先生 =



Basic1の講義
= 本田三緒子先生 =



筋肉標本を持ちての講義
= 二宮先生 =

《VOICE》協会員インタビュー 三森 知加子 さん (みつもり ちかこ)

《プロフィール》 1985年5月3日生まれ 25歳 岐阜県出身
2007年3月ヤマザキ動物専門学校卒業後、地元の動物病院で研修中、体調不良の為3ヶ月で退職。
その後、派遣にて大手電機メーカーのデジカメ製造会社勤務大阪で生命保険会社に勤めたのち、
現在オーツ製品輸入元の大扇産業(株)に就業中。

《取得ライセンス》 AHT DGS CDT

Q1 どのような仕事内容ですか？

Ans. 動物病院専売のケア用品(オーツシャンプー・オーツコンディショナー・オーツイヤークリーナー)のPRのため関西地方を中心に動物病院を訪問し、院内セミナーやペットオーナー向けセミナーなど実施しています。全国の動物病院にルートを持っている日本全薬工業(株)営業員さんと同行営業するため北関東・関東・中部など1ヶ月程度出張をすることもあります。

Q2 なぜこの仕事を選んだのですか？

Ans. 「営業」に興味があった事やヤマザキ学園で学んだ事を活かせるような動物業界で働きたいと思っていました。求人情報誌などで常にチェックしていたところ、今の仕事を見つけ、チャンスだと思いすぐに応募しました。

Q3 この仕事をしていて嬉しかったことは？

Ans. 動物病院でオーツ製品を使用していたイヌの症状が良くなったと報告を頂いた時です。間接的に動物達の役に立てることを実感できます。またオーナー向けセミナーで製品を褒めてもらった時も嬉しいです。オーツ製品を取り扱ってない動物病院で営業をした後オーツを使用して貰った時は達成感があります。

Q4 仕事をする上で心がけていることはありますか？

Ans. 動物病院によって治療方針などが異なるため、先生やAHTの方々のお話を伺いながら製品をPRする事を心がけています。その場に合ったPRの仕方のアイデアなどを思いついたら即ノートに書き留めておきます。「あの病院の治療方針とこの説明は合うかな」など考えて訪問しています。

Q5 後輩にアドバイスをお願いします。

Ans. 仕事をしていると失敗や悩み、苦労が沢山あります。そう言った経験が勉強の一つだと思っています。何事もチャレンジしないと前に進めません！失敗を恐れずどんどんチャレンジして下さい！失敗をそのままに終わらせず、自分を成長させるための乗り越えるべき壁です。あとは笑顔！朝、鏡の前で笑顔を作って出勤すると自分の気持ちも前向きになります。また、AHT、DGS、CDTと3つのライセンスを取得できたことでグルーマーの立場からアドバイスができ、幅広く製品のPRをすることができます。仕事をする毎に看護・美容・トレーニングの知識の必要性を実感しております。動物病院などで、私を見かけた際は気軽に話しかけてください！



はたもち ゆりか

旗持 由理香 さん

- プロフィール：認定校ヤマザキ動物専門学校 平成 12 年 3 月卒業
- 取得ライセンス：AHT DGS (PGS) CDT VT

現在、沖縄県にある「米国陸軍動物病院沖縄支部」で動物看護師として勤務している旗持由理香さんが平成 22 年度ライセンス試験にてベテナリー・テクニシャンを受験し合格いたしました。論文のテーマは経験を生かし麻酔学を研究し発表されました。旗持さんが勤務されている動物病院は日本国内とは言え基地内の所在はアメリカ、カルホルニア州になり、動物看護師の地位も日本に比べ高く、資格も重要視されるそうです。Captain Hall(ホール大尉)により認定書とピンの授与があったそうです(右写真)。常に、向上心を忘れず、努力してる姿は、会員の皆様の励みにもなると思います。



←VTライセンス証書とバッジ

授与後のハグ



●現在の仕事(病院)に勤務するまでの経緯

ヤマザキ学園卒業後同年、東京都大田区にあるナワクラ動物病院に動物看護師兼グルーマーとして 4 年勤務しました。3年目に動物看護師長となりその後退職しました。2004 年の 4 月 10 日から沖縄県にある在日米国陸軍動物病院に研修生として 1 年勤務後、正式に軍雇用員として採用されました。今では主に外科を中心に麻酔専門動物看護師として勤務しております。

●仕事の遣り甲斐

米軍基地という特殊な環境の中での看護師職は毎日が新鮮です。日本人看護師は 1 人しかおらず周りは 2、3 年周期で入れ替わります。上司も変わる為その都度規則も変化します。人の出入りが激しい職場ですので新しい技術を学ぶ機会が多いです。アメリカで開催されます獣医学会に必ず年に 1 度は出席しています。基地内は治外法権の為アメリカの法律の下、運営しており動物看護師にも高い技術が求められ常に新しい知識の習得、技術の向上を目指せる事が遣り甲斐です。

●仕事での悩み

基地内のコンパニオンアニマル数が 9000 頭を超えるため日々の業務に追われ若い看護師を教育する時間が取れず満足に育て上げることができない事です。

●今後の目標

動物看護師としてまだまだ学ぶことがあると自負しております。獣医学は日進月歩です。その進歩に遅れることなく動物看護師として自身を高めていきたいです。

●VT ライセンスを受験した経緯

アメリカでは獣医師も動物看護師も専門分野を決め深く知識を習得します。私は麻酔を担当することが多く、さらに深く勉強していく為にも麻酔学の論文で VT の資格を取ることに決めました。アメリカは実力主義の世界ですので資格といった目に見えるものが重要視されます。VT の資格は私の動物看護師としての地位を上げると共に麻酔専門動物看護師としての大きな飛躍となりました。

●会員のみなさんへ

日本でも動物看護師が国家資格制となり地位の向上に繋がるよう日々共に精進していきたいです。

**A miracle dose not simply ``happen``.It comes from working day after day, building on your experiences, and never giving up.*

(奇跡は突然やってこない。日々の繰り返し、積み重ね、信じ抜いた気持ち) 詩人：軌保 博光より

JAHTA 会員専用サイト

ホームページで活動の様子や、セミナーのご案内など情報を公開しています。さらに、ライセンス会員専用サイトでは認定校便りや会員便りなど会員さま限定の情報を掲載中ですので、ぜひご覧ください！！会員専用サイトをご覧頂くには会員登録が必要です。会員登録がお済みでない方は、以下の方法でお手続きください。

《会員登録方法》① 個人IDとパスワードを取得して下さい

JAHTAホームページの[お問い合わせ]から、または info@jahta.or.jp宛に「氏名」「ご住所」「ライセンス取得年」「パソコンのメールアドレス」をお送りください。お教えいただいたメールアドレスに協会から専用の ID とパスワードをお伝えします。

② 会員専用サイトにログイン

JAHTAホームページから届いた個人IDとパスワードを利用して【会員専用サイト】にログインします。

③ 登録情報を確認、入力して登録完了